「方言」とは?

- ◆ その土地で生まれた言葉
- ◆ ある程度広域で使われている言葉
- ◆ 標準語が訛った言葉
- ◆ 古語が残っている言葉
- ▶ アイヌ語が伝わった言葉
- ◆ 関西(及び他の地方)から伝わってきた言葉
- ◆ 実は標準語? ※Tしょ=手塩皿

+イントネーション で出来ている

「酒田弁」とは?

- ◆<u>山形県庄内地方</u>で話されている<u>日本語</u> <u>の方言の一つで、東日本方言の北奥羽</u> <u>方言</u>に属する。
- ◆鶴岡市を中心とした商圏である<u>鶴岡田</u>川で話される南部方言と、酒田市を中心とした商圏である<u>酒田遊佐</u>(旧酒田飽海地区)で話される北部方言との間に違いが見られる。

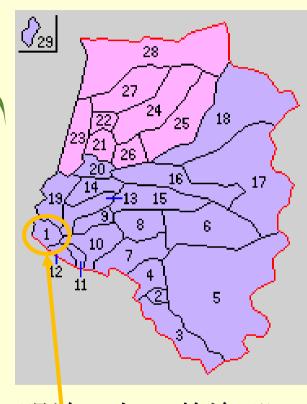
酒田市といっても・・・

- ◆ 旧酒田町→"酒田衆"の誇り高き地域
- ◆昭和8年から酒田市
 - →「酒田さ行く」の酒田
- ◆昭和25年から酒田市=飛島
- ◆昭和29年から酒田市
 - →飽海郡、東田川郡、西田川郡 が混在

昭和29年生まれ:今からわずか60年前地域が違えば 言葉が違って当たり前!!



飽海郡 → 酒田市



明治22年の飽海郡

酒田衆(さかたしょ)

1.酒田町 → 昭和8年酒田市(離脱)

12.鵜渡川原村 → 昭和4年酒田町へ

29.飛島村 → 昭和25年酒田市へ

8.東平田村 9.北平田村 10.中平田村 11.西平田村 13.上田村 14.本楯村 19.西荒瀬村

20.南遊佐村 → 昭和29年酒田市へ

2.松嶺町 3.上鄉村 4.内鄉村 → 松山

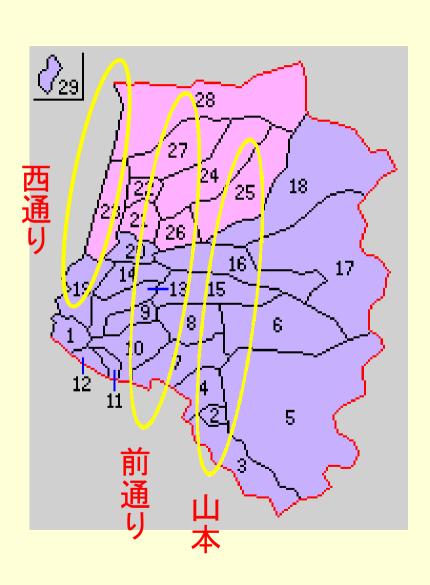
5.田沢村 6.北俣村 7.南平田村 → 平田

15. 一条村 16. 観音寺村 17. 大沢村 18. 日向村 → 八幡

21.稲田村 22.川行村 23.西遊佐村 24.遊佐村 25.蕨岡村 26.一郷村 27.高瀬村 28.吹浦村 → 遊佐

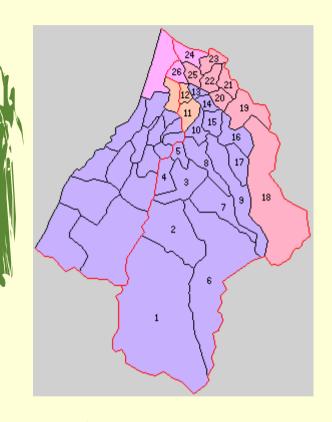
(紫:酒田市桃:遊佐町)

当時の生活圏





東田川郡 → 酒田市



明治22年の東田川郡

- 24.新堀村 26.広野村
- → 昭和29年 酒田市へ編入

1.大泉村 2.本郷村 3.山添村 4.黄金村 5 斎村 6.東村 7.黒川村 8.広瀬村 9.泉村 10.渡前村 13.長沼村 14.八栄島村 15. 藤島村 16.東栄村 17.手向村

→ 現在の鶴岡市

11.横山村 12.押切村 → 三川町

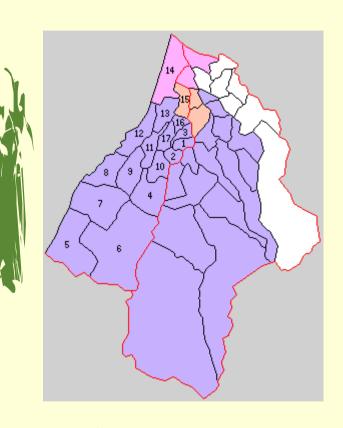
18.立谷沢村 19.狩川村 20.十六合村 21 大和村 22.五七里村 23.余目村 25.栄村

→ 庄内町

(紫:鶴岡市 桃:酒田市 橙:三川町

赤:庄内町)

西田川郡 → 酒田市



明治22年の西田川郡

14.袖浦村

(旧黒森村、坂野辺新田村、十里塚村 宮野浦村、浜中村、広岡新田村)

→ 昭和29年酒田市に編入

1.鶴岡町 2.稲生村 3.太宝寺村 4.田川村 5.念珠関村 6.福栄村 7.温海村 8.豊浦村 9.上郷村 10.大泉村 11.大山村 12.加茂村 13.西郷村 16.栄村 17.京田村

→ 現在の鶴岡市

15.東郷村 → 三川町

(紫:鶴岡市桃:酒田市橙:三川町)

行政区画から見る酒田弁

(酒田市)

- ◆ 旧酒田町・鵜渡川原村 ⇒昭和8年酒田市
- ◆ 旧飽海郡 ⇒昭和の大合併
- ◆旧東田川郡 ⇒ ″
- ◆ 旧西田川郡 **⇒** ″
- ◆ 飛島(昭和25~) **少なく見ても**

平田 (川)

松山 (")

八幡 (平成17~) 「8グループ」にわけて 収集する必要あり!

関西・江戸から



秋田から

元々住んでいた人々の言葉 (アイヌ語)

太平洋側から

江戸から (参勤交代)

新潟から

例えば

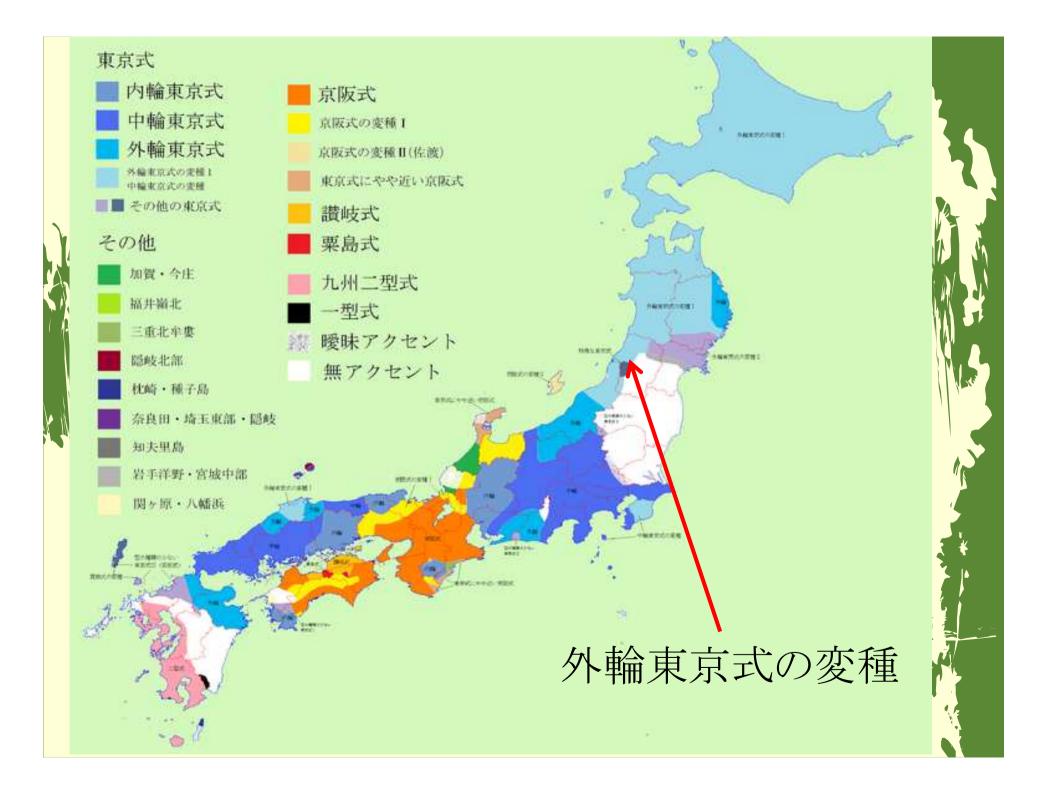


ちゃぺ アイヌ語 ぼんぼ 京ことば





めんこい (めっこい) 東北弁



「酒田弁」とは

◆「江戸」や「大坂」とのつながりを示す 歴史の生き証人

◆地域の歩みと共に発展し、風土に合わせて変化を遂げてきた

無形の財産

